

# 四季報



発行／一般社団法人 福島県建築士事務所協会 県北支部 青年部 広報渉外委員会  
所在地／〒960-8061 福島市五月町 4-25 福島県建設センター5階 TEL(024)521-4033

## 平成 26 年度 県北支部 青年部 事業活動報告

### ▶▶ 平成 26 年度 第 13 回 通常総会

日時：平成 26 年 5 月 16 日 場所：ウイズもとまち 大会議室

県北支部青年部の第 13 回通常総会が開催されました。  
田畑部会長より、復興活動で忙しい中でも次のステップに臨む必要があるとの挨拶がありました。



### ▶▶ 県北支部 青年部 8 月例会

日時：平成 26 年 8 月 29 日  
場所：福島市「御倉邸」

「出会いと繋がりで作るコミュニティー」と題し、講師に「夢たびと」の佐藤氏、モンモ編集長の斎藤氏を迎え講演をして頂き、その後、パセオ通りを題材にディスカッションを行いました。職業や年代を超えた、多方面のお話を聞く事ができ、有意義な会となりました。



### ▶▶ 県南方部 移動例会

日時：平成 26 年 6 月 21 日 (土) 場所：県南地区 (白河市)

県南支部青年部の立ち上げに合わせ、全県青年部の移動例会が行われました。企画 1、白河市立図書館見学、小峰城石垣修復の現場見学 企画 2、各支部の活動報告会 企画 3、古市徹雄氏の講演 テーマ「伝統とハイテック-建築と自然」



### ▶▶ 県北支部 青年部 10 月例会 技術研修会

日時：平成 27 年 10 月 17 日 (金)  
場所：ウイズもとまち 小会議室

研修内容  
「地盤改良工事の工法について」 株式会社 東翔  
復興塗料「アレスパワータイル」について 関西ペイント販売株式会社

### ▶▶ 県青年部 通常総会

日時：平成 26 年 6 月 27 日 (金) 場所：会津若松市「萬花楼」



## ▶▶ 県北支部青年部 研修旅行 in 金沢

日時：平成 27 年 3 月 14・15 日  
場所：石川県金沢市

北陸新幹線の開業日にあわせて、金沢研修旅行が実施されました。移動手段はもちろん？バス、でしたが、研修旅行の行き先の話になると、度々候補地として挙がっていた場所だけに、ようやく念願が叶い、とても有意義な研修となりました。欲を言えば、工程の都合上駆け足となってしまったのが残念ではありましたが、金沢の主要な箇所は見学する事ができたので、十分に満喫できたかと思えます。物足りなかった方は、また今度行ってみてください。今度は、北陸新幹線で・・・。

兼六園（日本三名園の一つ、国の名勝）

兼六園の名前は、「宏大・幽邃（ゆうすい）・人力・蒼古・水泉・眺望」の 6 長所をすべて「兼ね備える」ことに由来するとの事。



金沢 21 世紀美術館（開館から 1 年間で 157 万人もの入館者を集めた美術館）

企画展「ジャパン・アーキテクツ 1945-2010」最終日、戦後日本において大きな役割を果たしてきた日本の建築家たちによる 150 を超えるプロジェクトを考察し、戦後日本建築史を紹介する展覧会の最終日でした。



金沢市民芸術村（事務所棟は国の登録有形文化財）オーケストラの練習や裁縫教室等、市民の活発な施設利用の状況を見学してきました。自然と人が集まるだろうという、心地よい空間があちこちにある施設でした。



武家屋敷 野村家（長町武家屋敷跡）



ひがし茶屋街（国の重要伝統的建造物群保存地区）



富山「松月」（明治 44 年創業の料亭）

富山市岩瀬港町にある、明治 44（1911）創業の料亭。土壁と黒瓦の建物は創業当時の姿をとどめ、老舗の風格が感じられます。夏ではないですが、白エビ料理も食する事ができました。



## ▶▶ 県青年部例会

日時：平成 27 年 2 月 18 日（水）  
場所：郡山市 ビックアイ 7 階 第 1 会議室

一般社団法人エコハウス研究会代表理事であり建築家の丸谷博男先生をお招きし、県青年部例会「福島エコハウス研究会」が開催されました。

「断熱気密工法の問題点と在来工法の改良」「北欧に学ぶエコハウス」などについてご講演頂くとともに、シンプルで安価なパッシブソーラーシステムを追求した「そらどまの家」についてご説明頂きました。



## ▶▶ 送別会

日時：平成 27 年 3 月 26 日（木）  
場所：福島市「ワイン酒場」

平成 23 年 4 月より当青年部でご尽力して頂きました TOTO 友重氏が栄転となり、その送別会を開きました。  
---以下友重さんのメールより抜粋---

【昨日は盛大な送別会を催していただきましてありがとうございました。メーカーのセールスとしてこのように送り出していただけるとは、本当に光栄なお話ですし、大変感謝しております。福島での激動の 4 年間に皆様とともに過ごせたことは本当に良い思い出として心に深く刻まれています。----- 皆様のますますのご活躍を祈念しまして御礼ならびに転勤のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。】

これまで青年部活動に尽力していただきまして、ありがとうございました。栄転先でも、いっそうご手腕を発揮されるようお願いしております。